

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日  
令和元年 7月24日 (水)
- 2 確認箇所  
J4タンクエリア
- 3 確認項目  
J4タンクエリアにおける多核種除去設備処理水移送配管脱落の対応状況

### 4 確認結果の概要

7月5日にJ4タンクエリア(写真1)の東側と南側の外堰内において確認された多核種除去設備処理水移送配管が配管サポートから脱落した事案への対応状況を確認した。(前回確認:7月8日)

- ・東側及び南側の脱落箇所とも、移送配管が元のサポートに戻され、サポートに番線で固縛する措置がとられていた。(写真2、写真3、写真4)
- ・また、前回確認時には、脱落した移送配管が外堰内に溜められた雨水(水位約1m)で浮いた状態になっていたが、外堰内の水位は約50cmに低下していた。(写真2、写真3)

なお、前回の現地確認後に、外堰内の水位が高かった理由について東京電力に確認したところ、人力で配管をサポートに戻すことが難しいため、雨水で堰内の水位を調整し、浮力で配管の位置を元に戻していたとのことであった。また、多核種除去設備処理水の移送は行っておらず、配管内は空の状態とのことであった。



(写真1-1)

J4タンクエリア東側外観  
(南側から北側を撮影)



(写真1-2)

J4タンクエリア南側外観  
(東側から西側を撮影)



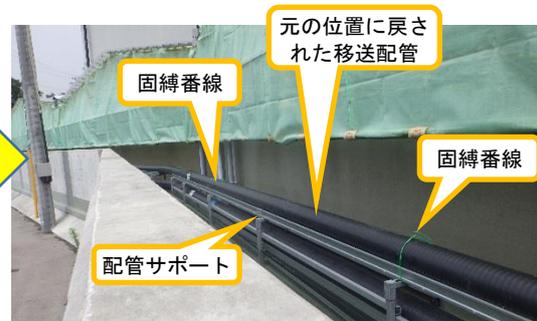
(写真 2 - 1)  
J 4 タンクエリア東側外堰内の状況  
(7月8日撮影)



(写真 2 - 2)  
J 4 タンクエリア東側外堰内の状況  
(今回撮影)



(写真 3 - 1)  
J 4 タンクエリア南側外堰内の状況  
(7月8日撮影)



(写真 3 - 2)  
J 4 タンクエリア南側外堰内の状況  
(今回撮影)



(写真 4)  
移送配管の固縛状況

- 5 プラント関連パラメータ確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。